

正誤表

原著「TNM Classification of Malignant Tumours, EIGHT EDITION」の正誤訂正（2020年10月6日更新版）などに従い、『TNM 悪性腫瘍の分類』第8版（日本語版）第1刷（2017年12月15日発行）、第2刷（2018年3月15日発行）、第3刷（2018年10月5日発行）の誤りを下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

2021年4月30日

金原出版株式会社

記

頁（領域）	訂正箇所	誤	正
XIV (序文)	下から11行目	…が提示されている。	…が提示されている。更新情報や正誤訂正も http://www.uicc.org で確認することが推奨される。
XIX (部位別編者)	上から14行目	E. Van <u>Eckyen</u>	E. Van Eycken
8 (序論)	遊離腫瘍細胞, 12行目	…の ITC は <u>N1</u> と分類される。	…の ITC は N1a (臨床的に潜在性) または N2a と分類される。
18 (頭頸部)	解剖学的部位と 垂部位, 5行目	[第2刷, 第3刷] 口腔 (<u>C02-C06</u>) [第1刷] 口腔 (<u>C02-C006</u>)	口腔 (C02.0-C02.3, C02.9, C03-C06) *
18 (頭頸部)	解剖学的部位と 垂部位, 14行目	5. 舌	5. 舌* 注 *舌扁桃 C02.4 は中咽頭に分類する。

19 (頭頸部)	上から 13 行目, T4a	〔第 3 刷〕 T4a (口唇) 下顎骨皮質を貫通する腫瘍, 下歯槽神経, 口腔底, 皮膚 (オトガイ部または外鼻の) に浸潤する腫瘍* T4a (口腔) 最大径が 4cm をこえ, かつ深達度が 10mm をこえる腫瘍, または下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤する腫瘍, または顔面皮膚に浸潤する腫瘍* 〔第 1 刷, 第 2 刷〕 T4a (口唇) 下顎骨皮質を貫通する腫瘍, 下歯槽神経, 口腔底, 皮膚 (オトガイ部または外鼻の) に浸潤する腫瘍* T4a (口腔) 下顎もしくは上顎洞の骨皮質を貫通する腫瘍, または顔面皮膚に浸潤する腫瘍*	T4a (口唇および口腔) 最大径が 4cm をこえ, かつ深達度が 10mm をこえる腫瘍, または (口唇) - 下顎骨皮質を貫通する腫瘍, 下歯槽神経, 口腔底, 皮膚 (オトガイ部または外鼻の) に浸潤する腫瘍* (口腔) - 下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤する腫瘍, または顔面皮膚に浸潤する腫瘍*
22 (頭頸部)	上から 2 行目	(ICD-O-3 C01, C05.1-2, C09, C10.0, 2-3, C11-13)	(ICD-O-3 C01, C02.4, C05.1-2, C09, C10.0, 2-3, 9, C11-13)
22 (頭頸部)	解剖学的部位と 亜部位, 1 行目	中咽頭 (ICD-O-3 C01, C05.1-2, C09.0-1, 9, C10.0, 2-3)	中咽頭 (ICD-O-3 C01, C02.4, C05.1-2, C09.0-1, 9, C10.0, 9, 2-3)
22 (頭頸部)	解剖学的部位と 亜部位, 4 行目	b) 喉頭蓋谷 (C10.0)	b) 喉頭蓋谷 (C10.0) c) 舌扁桃 (C02.4)
27 (頭頸部)	下から 3 行目, I 期	I 期 T1,T2 N0,1 M0	I 期 T1,T2 N0,N1 M0
32 (頭頸部)	N- 領域リンパ 節, 1 行目に挿 入	(記載なし)	NX 領域リンパ節の評価が不可能 N0 領域リンパ節転移なし

34 (頭頸部)	予後因子グリッド, 環境関連, 6行目	社会/環境要因 (例えば解剖学的部位)	社会/環境要因 〔「(例えば解剖学的部位)」を削除〕
36 (頭頸部)	N-領域リンパ節, 1行目に挿入	(記載なし)	NX 領域リンパ節の評価が不可能 N0 領域リンパ節転移なし
40 (頭頸部)	上から5行目	<u>pT</u> カテゴリーは臨床的Tカテゴリーに準ずる。pMについては, 9ページを参照。	pMについては, 9ページを参照。 (「pTカテゴリーは臨床的Tカテゴリーに準ずる。」を削除)
42 (頭頸部)	下から10行目, pN0	<u>pN0</u> 選択的頸部郭清標本を…	選択的頸部郭清標本を… (「pN0」を削除)
42 (頭頸部)	下から6行目, M0	M0 遠隔転移なし	M0 遠隔転移なし M1 遠隔転移あり
43 (頭頸部)	下から5行目	<u>Survivin</u> タンパクの核での発現	Survin タンパクの核での発現
46 (頭頸部)	下から8行目, T0	T0 原発腫瘍を認めない	T0 原発腫瘍を認めない Tis 上皮内癌
47 (頭頸部)	N-領域リンパ節, 1行目に挿入	(記載なし)	NX 領域リンパ節の評価が不可能 N0 領域リンパ節転移なし
52 (頭頸部)	下から4行目, IVB期	<u>IVB</u> 期 T3b, T4a, T4b N0, N1 M0	T3b, T4a, T4b N0, N1 M0 (「IVB期」を削除)
65 (消化器)	臨床病期, 1行目に挿入	(記載なし)	0 期 Tis N0 M0

68 (消化器)	上から 5~6 行 目, T3 左側	(記載なし)	T3 の左側 (2 行分) に縦線を追加
72 (消化器)	下から 4 行目, IVA 期	IVA 期 T に関係なく N に関係なく M1a	IVA 期 T に関係なく N に関係なく M1a G に関係なく
77 (消化器)	上から 5 行目	… (ICD-O C44.5) の腫瘍は…	… (ICD-O-3 C44.5) の腫瘍は…
82 (消化器)	下から 7 行目	MnSOD (マグネシウムスーパーオキシドジスムターゼ)	MnSOD (マンガンスーパーオキシドジスムターゼ)
84 (消化器)	病期, 1 行目に 挿入	(記載なし)	0 期 Tis N0 M0
85 (消化器)	上から 2 行目	(ICD-O-3 C23.0 および C24.0)	(ICD-O-3 C23.9 および C24.0)
89 (消化器)	下から 3 行目, NX	NX 領域リンパ節の評価が不可能	NX 領域リンパ節の評価が不可能 N0 領域リンパ節転移なし
91 (消化器)	上から 2 行目	(ICD-O C24.1)	(ICD-O-3 C24.1)
92 (消化器)	下から 2 行目, IIIB 期	IIIB 期 T4 N に関係なく M0	T4 N に関係なく M0 (「IIIB 期」を削除)
97 (消化器)	上から 6 行目, T1	T1 粘膜固有層または粘膜下層…	T1 粘膜または粘膜下層… (「固有層」を削除)
99 (消化器)	上から 6 行目, T1	T1 粘膜固有層または粘膜下層…	T1 粘膜または粘膜下層… (「固有層」を削除)
112 (呼吸器)	上から 2 行目	(ICD-O C38.4)	(ICD-O-3 C38.4)

119 (骨・軟部)	下から 3 行目	…肉腫の <u>病期分類</u> は, 3 段階分類法に基づく。	…肉腫の <u>分化度 (悪性度) 分類</u> は, 3 段階分類法に基づく。
122 (骨・軟部)	下から 3 行目, IVB 期	<u>IVB 期</u> T に関係なく <u>N0</u> M1b G に関係なく	T に関係なく <u>N</u> に関係なく M1b G に関係なく (「IVB 期」は削除)
124 (骨・軟部)	上から 2 行目	(ICD-O-3 C38.1, 2, C47-49)	(ICD-O-3 C38.1, 2, <u>3</u> , C47-49)
126 (骨・軟部)	下から 6 行目, IIIB 期	<u>IIIB 期</u> T に関係なく <u>N1*</u> M0 G に関係なく	T に関係なく <u>N1*</u> M0 G に関係なく (「IIIB 期」を削除)
127 (骨・軟部)	解剖学的部位と 亜部位, 7 行目	・結腸 (C18)	・結腸 (C18) ・直腸 S 状結腸移行部 (C19)
136 (皮膚腫瘍)	解剖学的部位, 1 行目	…ICD-O の形態学的コードに基づく :	…ICD-O- <u>3</u> の形態学的コードに基づく :
137 (皮膚腫瘍)	N-領域リンパ節 の下に挿入	(記載なし)	<u>NX</u> 領域リンパ節の評価が不可能
139 (皮膚腫瘍)	上から 2 行目	(ICD-O C44.1)	(ICD-O- <u>3</u> C44.1)
139 (皮膚腫瘍)	T-原発腫瘍の下 に挿入	(記載なし)	<u>TX</u> 原発腫瘍の評価が不可能
148 (皮膚腫瘍)	下から 6 行, pN1c	<u>pN1c</u> 肉眼的な転移 (臨床的に明らか)	<u>pN1b</u> 肉眼的な転移 (臨床的に明らか)

155 (乳腺腫瘍)	下から 1～2 行目, pN1b, pN1c	pN1b 内胸リンパ節 pN1c 1～3 個の腋窩リンパ節転移および内胸リンパ節転移	pN1b 臨床的に検出されない内胸リンパ節 pN1c 1～3 個の腋窩リンパ節転移および臨床的に検出されない内胸リンパ節転移
167 (婦人科)	上から 2 行目	(ICD-O C53)	(ICD-O-3 C53)
167 (婦人科)	下から 4 行目	〔第 3 刷〕 …, 下腹リンパ節 (内腸骨リンパ節, 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨リンパ節, 前仙骨リンパ節, 外仙骨リンパ節, および傍大動脈リンパ節である。 〔第 1 刷, 第 2 刷〕 …, 下腹リンパ節 (内腸骨, 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨および前仙骨, 外仙骨リンパ節である。傍大動脈リンパ節は領域リンパ節ではない。	…, 下腹リンパ節 (内腸骨リンパ節, 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨リンパ節, 前仙骨リンパ節, 外仙骨リンパ節, および傍大動脈リンパ節*である。
167 (婦人科)	下から 2 行目	〔第 3 刷〕 注 第 7 版では傍大動脈リンパ節を遠隔転移とみなしていたが, FIGO からの勧告に一致するよう現在は領域リンパ節として分類している。 〔第 1 刷, 第 2 刷〕 (記載なし)	注 * 第 7 版では傍大動脈リンパ節を遠隔転移とみなしていたが, FIGO からの勧告に一致するよう現在は領域リンパ節として分類している。
171 (婦人科)	上から 2 行目	(ICD-O-3 C54.1, C55)	(ICD-O-3 C54.0, 1, 3, 8, 9, C55)
175 (婦人科)	上から 3 行目	〔第 3 刷〕 (ICD-O-3 53, 54, 54.1, 54.2) 〔第 1 刷, 第 2 刷〕 (ICD-O-3 53,54)	(ICD-O-3 C53, 54, 54.1, 54.2, 55)

182 (婦人科)	下から 11 行目	p53 の発現	腫瘍マーカー p53 の発現
208 (泌尿器)	上から 4 行目	本分類は尿道の癌腫 (ICD-O C68.0), 前立腺 (ICD-O C61.9), および…	本分類は尿道の癌腫 (ICD-O-3 C68.0), 前立腺 (ICD-O-3 C61.9), および…
208 (泌尿器)	下から 2 行目, Tis	Tis <u>pu</u> 上皮内癌 (間質浸潤を…	Tis 上皮内癌 (間質浸潤を… (「pu」を削除)
221 (眼部腫瘍)	上から 2 行目	(ICD-O C69.3, 4)	(ICD-O-3 C69.3, 4)
229 (眼部腫瘍)	上から 9 行目	高い <u>UICC</u> T カテゴリー	高い T カテゴリー (「UICC」を削除)

以上

正誤表

原著「TNM Classification of Malignant Tumours, EIGHT EDITION」の正誤訂正（2018年5月25日更新版）などに従い、
『TNM 悪性腫瘍の分類』第8版（日本語版）第1刷（2017年12月15日発行）、第2刷（2018年3月15日発行）の誤りを
下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

2018年10月11日

金原出版株式会社

記

頁（領域）	訂正箇所	誤	正
19 （頭頸部）	上から7行目， T2	最大径が2cm以下かつ深達度が5mmをこえるが <u>10mm以下の腫瘍</u> ，・・・	最大径が2cm以下かつ深達度が5mmをこえる腫瘍，・・・ （「が10mm以下の」を削除）
19 （頭頸部）	上から10行目， T3	最大径が <u>4cmをこえる</u> または深達度が10mmをこえる腫瘍	最大径が2cmをこえるが4cm以下でかつ深達度が10mmをこえる腫瘍，または最大径が4cmをこえ，かつ深達度が10mm以下の腫瘍
19 （頭頸部）	上から13行目， T4a	（口腔）下顎もしくは <u>上顎洞</u> の骨皮質を貫通する腫瘍，または顔面皮膚に浸潤する腫瘍*	（口腔）最大径が4cmをこえ，かつ深達度が10mmをこえる腫瘍，または下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤する腫瘍，または顔面皮膚に浸潤する腫瘍*
39 （頭頸部）	下から9行目， N2c	両側 <u>または対側</u> のリンパ節転移で・・・	両側のリンパ節転移で・・・ （「または対側」を削除）
40 （頭頸部）	下から11行目， pN2c	両側 <u>または対側</u> のリンパ節転移で・・・	両側のリンパ節転移で・・・ （「または対側」を削除）

66 (消化器系)	下から1行目, 参考文献	<i>Gastric Cancer</i> <u>2016; in press.</u>	<i>Gastric Cancer</i> 2017; 20: 217-225.
91 (消化器系)	下から5行目, T3	膵臓に浸潤する腫瘍	膵臓 または膵周囲組織 に浸潤する腫瘍
103 (消化器系)	上から10行目, T4	<u>臓側腹膜（漿膜）を貫通する腫瘍, または他の臓器</u> <u>もしくは隣接構造に浸潤する腫瘍</u>	隣接する臓器（胃, 脾, 結腸, 副腎） または大血管（腹腔動脈ま たは上腸間膜動脈）の血管壁 に浸潤する腫瘍
124 (骨・軟部)	腫瘍の組織型, 5 行目	▪ 硬膜, 脳, <u>管腔臓器, または実質臓器（乳腺肉腫</u> <u>を除く）</u> から発生した肉腫	▪ 硬膜 または脳 から発生した肉腫 (「, 管腔臓器, または実質臓器（乳腺肉腫を除く）」を削除)
124 (骨・軟部)	腫瘍の組織型, 8行目の下に追加	(記載なし)	注 葉状嚢胞肉腫は 躯幹の軟部腫瘍 として病期分類される。
139 (皮膚)	下から4行目, T3	最大径が20mmをこえるが, <u>30mm以下の腫瘍</u>	最大径が20mmをこえる腫瘍 (「が, 30mm以下の」を削除)
143 (皮膚)	下から5行目, pT0	原発腫瘍が認められない	原発腫瘍を 認めない, または消退した黒色腫
143 (皮膚)	下から4行目, pTis	上皮内悪性黒色腫 (Clark レベル I) <u>(異型メラノサ</u> <u>イトの増殖, メラノサイトの高度異形成, 非浸潤性</u> <u>悪性病変)</u>	上皮内悪性黒色腫 (Clark レベル I) (「(異型メラノサイトの増殖, メラノサイトの高度異形成, 非浸潤性 悪性病変)」を削除)
143 (皮膚)	下から1行目, 注	*pTXには部分生検や <u>退縮した黒色腫</u> などを含む。	*pTXには, 部分生検や <u>搔爬を行ったために原発腫瘍の厚さを十分に評</u> <u>価できないもの</u> を含む。
144 (皮膚)	上から3行目, pT1b	…に関係なく, 厚さが0.8mmをこえるが <u>1mm以下</u> の腫瘍	…に関係なく, 厚さが0.8mm 以上 1mm以下の腫瘍
145 (皮膚)	下から1~2行 目, 注のⅢB期, ⅢC期	ⅢB期 <u>T0</u> N1b,N1c M0 ⅢC期 <u>T0</u> N2b,N2c,N3b,N3c M0	ⅢB期 pT0 N1b,N1c M0 ⅢC期 pT0 N2b,N2c,N3b,N3c M0

149 (皮膚)	下から2行目, III B 期	III B 期 <u>T</u> に関係なく N1b,N2,N3 M0	III B 期 T1,T2,T3,T4 N1b,N2,N3 M0
156 (乳腺)	上から9行目, pN3a	… , または鎖骨下リンパ節転移	… , または鎖骨下リンパ節/ レベルIIIリンパ節 転移
167 (婦人科)	下から3行目	… , 下腹リンパ節 (内腸骨, 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨 および 前仙骨, 外仙骨リンパ節である。 <u>傍大動脈リンパ節は領域リンパ節ではない。</u>	… , 下腹リンパ節 (内腸骨 リンパ節 , 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨 リンパ節 , 前仙骨 リンパ節 , 外仙骨リンパ節, および傍大動脈リンパ節 である。
167 (婦人科)	最終行の下に追加	(記載なし)	注 第7版では傍大動脈リンパ節を遠隔転移とみなしていたが, FIGO からの勧告に一致するよう現在は領域リンパ節として分類している。
175 (婦人科)	上から3行目	(ICD-O-3 53,54)	(ICD-O-3 53,54, 54.1,54.2)
175 (婦人科)	下から3行目	領域リンパ節は骨盤リンパ節 [下腹 (閉鎖リンパ節, 内腸骨リンパ節)], ...	領域リンパ節は骨盤リンパ節 [下腹 リンパ節 (閉鎖リンパ節, 内腸骨リンパ節)], ...
192 (泌尿器系)	下から3行目	しかし, 最高位の pT カテゴリー または pT2 のサブカテゴリー を評価するだけの十分な組織が得られないので, pT1 カテゴリーは <u>設けない</u> 。	しかし, 最高位の pT カテゴリーを評価するだけの十分な組織が得られないので, pT1 カテゴリー はない 。pT2 に サブカテゴリーは設けない 。 (「または pT2 のサブカテゴリー」は削除)

以上

正誤表

原著「TNM Classification of Malignant Tumours, EIGHT EDITION」の正誤訂正に従い、『TNM 悪性腫瘍の分類』第8版（日本語版）第1刷（2017年12月15日発行）の誤植を下記にご案内致します（一部、日本語版作成時の誤植訂正を含む）。

2018年7月23日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正
18	2行目	(ICD-O-3 C00,C02-C00 <u>0</u> 6)	(ICD-O-3 C00,C02-C06) (0を削除)
18	解剖学的部位と亜部位, 5行目	口腔 (C02-C0 <u>0</u> 6)	口腔 (C02-C06) (0を削除)
80	下2行目, T4	門脈もしくは肝静脈の大分枝に <u>浸潤</u> し, 胆嚢以外の隣接臓器…	門脈もしくは肝静脈の大分枝に <u>浸潤する腫瘍</u> , 胆嚢以外の隣接臓器…
85	2行目	(ICD-O C23.0 および C24)	(ICD-O-3 C23.0 および C24)
136	2行目	(ICD-O C44.0, C44.2-4)	(ICD-O-3 C44.0, C44.2-4)

以上